



「健康情報の読み解き方 ～体に良いを見極める・入門編～」



「さあ奥さん!成分〇〇に××効果があるんだよ!この成分をたくさん含んでいる奇跡の食品△△を3万個分濃縮したのがこの商品だ!今なら五千円!」…ちょっと待って!人間には感情と同時に頭脳もあるはず。考えてみましょう。

①重要なのは、作用機序(効果を及ぼすメカニズム)より細胞、細胞より動物、動物よりヒトへの影響。その商品はヒトの調査(臨床試験)をしていますか?

②臨床試験は程度の低いものから信頼性が高いものまでまちまち。個人の感想は論外、単に数名だけ、対照群もないようなのは試験とは言えません。よい試験は、複数の信頼できる試験を統合(メタ解析)、十分な対象者を長期間追跡して判定(コホート研究)、十分な対象者に無作為・盲検など施し投与(介入研究)しているものです。

③「濃縮リスク」に注意!量が多過ぎれば危害あるのみ。人類に「1度に3万個」の食経験はあるのか?その被害に救済はあるのか?何より優秀な伝統食を食べている日本人より健康寿命が長い国がどれほどあるのか。

さあ、あの魅力的な広告は果たしてどっちだ。

科学グループ 熊本隆之(薬剤師/博士[薬学])

「5年後の再挑戦」 宙レター

7月、アメリカの惑星探査機ニューホライズンズが冥王星に最接近し、初めて見る冥王星の姿が話題になりました。

日本にも、12月7日に惑星周回軌道投入予定の探査機があります。観測対象は、同時期に日の出前の東の空に輝く金星。日本初の金星探査機にして世界初の惑星気象衛星、あかつきです。

主な目的は金星周回軌道上からの大気の観測。期間は2年。スーパーローテーションや雲が作られる仕組みの解明、雷放電現象、火山活動の確認が期待されています。

あかつきの周回軌道投入の試みは2度目で、2010年の投入は失敗しています。5年の歳月は、機器の負担増など、ミッションをより難しくしているそうですが、無事成功してほしいと思います。

天文グループ 伊藤智美

「本のある暮らしを」 四方山雑記

お笑い芸人の又吉直樹さんが著作「火花」で芥川賞を受賞したことが、近ごろ話題になっています。読書芸人として改めてスポットが当てられている又吉さんですが、読書家になったきっかけは、絵本の読み聞かせだったそうです。お子様を本好きにさせたい、本は読んだ方がいいに違いないけれど時間が取れない、自分好みの本に中々出会えない大人の皆さん、もう一度絵本を開いてみてはいかがでしょうか。

読書のもつメリットを「このよといちばんはよいのは」(ロバート・フロマン原作/福音館書店)ではスッキリと説明しています。生き物と機械と自然現象が次々と速さ比べをしていく内容ですが、この世で最も速いのは光…とは締めくくらないところがこの絵本の魅力です。科学絵本として大人でも十分楽しめますが、何より本のある暮らしをおくる最初の1冊としてもおすすめです。

案内グループ 今村亮子

S.P.V活動情報 ～12月～ ほかに公民館など市内出張活動を予定

案内	科学	天文
“昔懐かし”紙芝居(約15分) ●随時実演 ☆展望ロビー(北) ジオラマショー案内(約20分) ●11:00～、15:00～、17:00～ ☆展望ロビー(東)	かんたん科学工作ほか ●土日祝 10:00～15:30 ☆21階展示ゾーン入館者対象 ※科学館休館日を除く。なお都合により活動が休止となることがありますのでご了承ください。	駅前観望会 ●9/27(日) 18:30～19:30 ●10/24(土) 18:00～19:00 ●11/21(土) 18:00～19:00 ☆郡山駅西口駅前広場

★『S.P.Vつつしん』発行予定 第47号12月下旬★

★S.P.Vの楽しくてタイムリーなボランティア活動情報をHPでお知らせしています

HPアドレス <http://www.space-park.jp>

募集や活動等についてのお問合せは…… 郡山市ふれあい科学館 TEL024(936)0201まで

編集
あとがき

科学グループ(山) 熊谷や館林と並び今夏は福島も暑い街上位の常連でした。昔は扇風機だけでやっていけたのが、今や冷房がないと厳しいですね☆
案内グループ(古) 毎日暑い日が続くと思いますが、水分補給はこまめにとりましょう。
天文グループ(鹿) 『天の川』が綺麗にみえる季節です。「星々が、輝き集う、天の川」みなさんは是非見つけてください☆
案内グループ(菅) 今年の夏は冷夏と聞いていたのに…この暑さは???一日中冷房が大活躍の夏ですね。



第46号 2015 SEPTEMBER

発行/スペースパークボランティアの会 広報部会

〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1 TEL 024-936-0201 FAX 024-936-0089

郡山わくわくフェスタ 出張活動 報告

2015年7月4日(土)

なかまち夢通り



ロケット風船作り

7月4日(土)恒例のイベントにふれあい科学館3グループ13名参加でした。天気も適度な陽気で、朝10時に準備OKで来客待ちでした。中央ステージでは11時から開会のセレモニーがありスタートしました。小学生の合唱、子ども太鼓の演奏。私達科学館グループも、天文&科学グループ8名で「ロケット風船」作り、案内グループは5名で紙芝居の実演を拍手木でアピールし、徐々に全開となりました。合間に両隣のブースにちょっとインタビューを試みました。北隣にはバトカー、白バイ(今年度配備になった1300ccの新型とのこと)で子ども等は大喜びの様子、南隣には水道局が展示し、ミネラル水と水道水の飲み比べで水道水をアピールしていました。

イベントも午後3時30分無事終了となりました。一同おつかれ様でした。

案内グループ 池田哲雄



今年もなかまち夢通りでのわくわくフェスタの季節がやって来たよー!何と科学と天文、両グループでのコラボ活動でした。朝からお天気が心配でしたが、皆さんの熱意に圧倒されたのでしよう、雲さんも顔を出しにくかったみたいです。

出し物は風船ロケット作り。幾度となく作っているのに毎回初体験のように感じます。どれ位風船を膨らませたらいいか・ロケットの羽根をどこに貼るか・頭につける重りはどの辺が良いかなど子ども達と話しながらかります。飛ばせ方にもコツがあるので、グループ内にいる名人が飛ばすと子ども達は大喜び!勿論私も真似をすれば良い訳なのですが、そう簡単には飛ばせんね。ちょっとしたコツが上手いかな!やはりキャリアには叶わない!と言うことでしょう。

今回一緒にした天文グループの皆さんも、笑顔で自信を持って子ども達と接し楽しんでいらっしたようでした。私は活動3年目に入りましたが、最高の仲間がいる科学グループが楽しくて楽しくて仕方がない!これからも続けて行きたいです。

科学グループ 丹野恵美子

スペースパークボランティア募集!

※無償参加可能な方。他応募条件有り。詳しくはお問い合わせください。

郡山市ふれあい科学館スペースパークでは生涯学習ボランティアを募集しています。現在、当館では幅広い年代層のボランティアの方々が活躍しています。私たちと一緒に楽しんでみませんか。興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先:郡山市ふれあい科学館

TEL 024-936-0201



平成
27年度

S.P.Vの新たな仲間たち 今年度新会員活動特集



天文グループ astronomical group

私はこの4月よりボランティアの活動の場を「天文」へ移しました。「ふれあい科学館」のボランティア員としての登録は平成23年であったと記憶しております。今までに、国鉄案内のボランティア員として活動してきました。このたび天文の分野に活動の場を移したことは理由があります。理由としては「星空案内人(準案内人)」の資格を取得してしまったことにあるでしょう。今後、「星空案内人」としての資格を目指す為には実践が必要であると思われたからです。放送大学などにおいても「天文関係」の単位を取得する必要性が非常に多くなりました。今後とも当分の間は「天文分野」に注力して活動をしていきたいと思っています。



千葉 昇

私が宇宙や星に興味をもったきっかけは、中学生の時に学校の図書館で「宇宙のすがた」という図鑑を見て、イラストや写真のあまりの美しさと想像を絶する宇宙の大きさ、神秘さに感動したことでした。それ以降「天文」や「宇宙」という言葉には特別な思いを抱き、細々ながらも趣味の一つとして、時々夜空の星々を眺めることを続けています。

昨年定年退職しましたが、自然体験活動のボランティアをやってみようと思いつき、那須甲子自然の家での活動に参加するとともに、科学館の「星空案内人」の講習会に参加させていただきました。ボランティア初心者ですが、皆さんとの交流も含めて私自身も楽しみながら、小さな社会貢献が出来たらと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



金沢喜弘

私は、中学生の頃から星が好きでプラネタリウムに通っていました。そして、高校生の時には天文部に入部して、実際の星空を見上げることの楽しさを実感しました。

高校卒業後は、天文カレッジの受講による「準星空案内人」の資格認定を受けて、「より多くの人に星空に親しんでほしい」「星を見上げることの楽しさを知ってほしい」という思いが一層強くなりました。それがボランティアを始めようと思ったきっかけです。活動に参加する機会は少ないのですが、楽しく活動していきたいと思っています。



清野雄也

はじめまして。新しく天文ボランティアの一員になりました山本です。

あるとき、ふと思立ってスペースパークを訪れプラネタリウムや展示を見てみたら、想像以上にすばらしい世界がそこにありました。すっかり魅了され科学館に通いだし、しだいに観望会にも行くようになりました。ボランティアのみなさんの雰囲気がとても温かいと感じながら観望会を楽しんでいました。

是非わたしもボランティアに参加したいと思いつきながらも、知識がないため尻込みをしていました。そんな折、みなさんからそれでも大丈夫とありがたいお声をいただいたので、参加を決めました。

知識も経験も決して多くはありませんが、これからきちんと学び一人前のボランティアになれるように頑張りますのでどうぞよろしく御願いいたします。



山本千晶

今年度から天文ボランティアに登録させていただきました渡辺と申します。昨年会社を定年退職となり、仕事中心のこれまでの生活を見直して、何かこれまでと違ったことをしてみたい、と思ったのが応募の動機です。ボランティア経験などこれまで全く無く不安ばかりではありますが、小学生の頃から好きだった「星空」をもう一度見上げる良いきっかけにもなると思い、天文グループを希望しました。

単に「きれいな星空」が好きだけでなく、知識・経験とも乏しいのですが、「星空案内人」の受講を通しながら、これから勉強をしていきたいと思っています。

長く、楽しく続けられるよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



渡辺哲夫

案内グループ guidance group

六月より皆様と一緒に案内グループに加入させていただきました。まだ日が浅く何にもわかりませんが、郡山で生まれて郡山から一歩も出たことのない私です。

それなら郡山の事がなんでも知っていることと思いますが、時代の流れのなかで郡山の町並みが変わったと思うことだけです。駅前に噴水乙女の像があったところに生まれ、いま郡山の駅前は大きなビルばかりです。

いろいろと変わった駅前にプラネタリウムを持つふれあい科学館ができました。私もプラネタリウムを拝見させて頂きましたが、四月は開成山の桜、六月は尾瀬の水芭蕉がプラネタリウムに映し出され、本当に自然の中にいるような感じでした。

今回、私にも出来る事があるのならとボランティアに参加させて頂くことにしました。

先輩の皆様、御指導宜しくお願い致します。



安部幸子

科学グループ science group

科学は楽しい。楽しいことは一人でするよりみんなでした方がもっと楽しい。

科学の楽しさを広げる活動には以前から興味関心がありました。大学では化学を学び、『やまがたサイエンス・カフェ』に参加。大学祭では『科楽喫茶』と称してブースを出したこともあり。そこで出会った仲間からの発見や子ども達の驚く様子は、今でも忘れることが出来ません。

昨年秋に郡山に転勤になり、ボランティア募集の文字を目にした時、「これだ!」と直感しました。

“なぜ・どうして?”を知った時・自分自身の手で出来た時の何にも代え難い喜びを、多くの人と共感することができたらいいなと思っています。みなさまとの出会いを楽しみにしています。



熊谷拓典

いつか時間が空いたらスペースパークのボランティアをしたいと、アティにある職場からいつも見上げていました。

今年1月に定年になり、チャンスと申し込みました。ボランティアの事は前から知っていましたが、案内、天文、科学と3つに分かれている事は全然知らず、6月の説明会にどこのボランティアに…?と聞かれ迷いました。すい分前に姪っ子を連れて来た時に工作をした事を思い出して科学に参加させて頂く事にしました。

7月に2回程参加して、プラ板作りの楽しさにはまり、家で絵の勉強(お絵描きの練習?)をしています。ボランティアの先輩方は皆ほめ上手で、見習う事ばかりです。よろしく願い致します。



長尾郁子

今号のきら星さん

鉄道アイドル★ 木村裕子さん来館!

毎年スペースパークで鉄道フェスティバルが行われると、持ち込みのNゲージ車両を持ってきて走らせるのが小学生のころからの楽しみでした。時が過ぎ、高校生になってS.P.Vに入り、今度は自分がお客様が楽しめるようなイベントにする立場に変わりました。

S.P.V.に入って5年が経ち、今では鉄道フェスティバルの常連の方々やメル友になるほどボランティア生活は充実しております。

しかしその一方、鉄道関係のメンバーの多くは元国鉄職員の方達だけで、自分一人だけただの鉄道ファンです。毎年新人ボランティアの中に鉄道ファンが入ってくれるだろうかと期待しておりますが今の所一人も入ってきません…。

この記事を読んで、鉄道ファンや鉄道模型が趣味だという方、S.P.V.に入ってみませんか?

是非とも大歓迎いたします。

案内グループ 古田高廣

